

(6) 2021年(令和3年)5月24日(月曜日)

物流Weekly

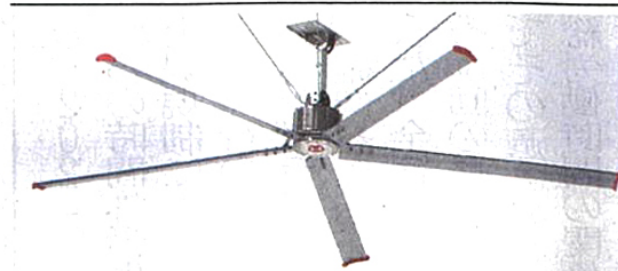
熱中症から社員を守る

ユーエイ 新たな注目製品

初夏から夏にかけて、事業者が抱える課題と言えば熱中症対策だ。社員を守ることはもちろん、近年では人材確保という観点からも、快適に働くことができる環境づくりが欠かせない。熱中症対策のソリューションとして、大型ファンの導入を検討してみるのも1つの手だ。

キャスターの総合メーカー・ユーエイ(雄島耕太社長、大阪府東大阪市)の新

たな注目製品「ユーエイファン(YUEI Fans)」がこのほどリニューアルし、4月から販売を開始した。リニョールの一番のポイントとは、ロータ部分に永久磁石を埋め込んだ最新の「IPMモーター」を採用し、大風量と省エネ性能がさらに進化した点だ。パワフルでありながら、ノイズレスも同時に実現している。



ユーエイファン

カバーできるスペースも1台で約2000平方メートルと拡大し、中心から約25メートル離れた地点でも風速0.5メートル毎秒の風量を確保。工業用扇風機では死角になってしまいう場所にも風が届く仕組みになっている。メンテナンス

不要という点も嬉しい。

同社マーケティング部主任の若井祐亮氏は、「工業用扇風機を複数台設置していると、コードが人の移動時に邪魔になってしまふ。天井部分に設置するタイプのユーエイファンならば、立体的に吹く風が空気循環を生み出し、快適な環境ができあがる。本来、2000平方メートルのスペースをカバーする場合には、Φ450工業用扇風機が65台必要だが、ユーエイファンなら1台でまかなえる」と説明す

風量は、無段階調整機能によって、季節や環境に応じて自在にコントロールできる。夏季は、回転速度を上げ大容量の空気循環により、体感温度を下げる効果を生む。また冬季には、空間上層部に溜まる暖房熱を、ゆっくりとした回転で対流させて、空間全体を暖かく保つ効果を生み、一年を通して施設内の快適性を高めることが可能。

同製品の今年度の年間販売目標台数は100台。

(木村麻理奈)